

X-48 及び X-48MK II におけるコンピューターウイルス

「WannaCry」の影響について

X-48/X-48MK II をご使用のお客様各位

平素は格別なお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

最近のウイルス情報によると、SMB を利用してコンピューターのデータを破壊しまうウイルス「WannaCry」が確認されております。

TASCAM X-48 及び X-48mkII は、2005 年にリリースされた Windows XP の組み込み専用バージョンを利用しているため、「ドライブシェアリング機能」により X-48 内のデータが破損される恐れがあります。

X-48 をこの危険性から守るために、次の事項を確認してください。

- * X-48 が接続されている Network が外部 Internet と接続されていない場合は問題ありません。
(外部 Internet と接続している場合はネットワークケーブルを外してください)
- * 外部 Internet から内部 Network へ、Port445 (SMB) をポートフォワーディングしてある場合、その設定を外す必要があります。
- * X-48 は通常の操作で直接悪用ソフトを実行させることはありません。
- * X-48 が接続されている Network の安全に不安がある場合は、X-48 をその Network から外してください。(ネットワークケーブルを抜く)

以上の対応をすることにより、お客様は引き続き X-48 のドライブシェアリング機能を使用することが可能です。

尚、上記は TASCAM Web にてもご案内させて頂いております。

<https://tascam.jp/jp/support/news/2698>

以上、ご迷惑をお掛けいたしますが、ご確認ご対応のほどどうぞ宜しくお願い申し上げます。